

JR連合 政策News

第235号

2013年4月30日

第18回JR連合地方議員団連絡会総会を開催

JRの安全確立、鉄道防災等の緊急課題解決へ活動方針を確認

福間代表幹事を再任、JR連合・各単組と一体となった運動を展開！

JR連合地方議員団連絡会は、4月23日、都内「都市センターホテル」で第18回総会を開催した。

JR7単組の議員団会議で構成する同連絡会は、前回の第17回総会以降実施された中間地方選挙の結果3名が落選、議員勇退などによる議員数が減少する一方、新たに組織内候補2名の当選者の加盟により、現在60名が所属している。

総会には、連絡会役員（7名）と各議員団会議の代表者（3名）、JR連合執行部、各単組委員長（政治対策委員）ら21名が参加した。役員改選では、福間裕隆代表幹事（JR西労組、鳥取県議会議員）を再任、新たに幹事に伊藤正信（JR東海ユニオン、弥富市議会議員）を選出する新体制を確認した。



総会は、田原政治対策副委員長（JR北労組委員長）の開会あいさつで始まり、徳田政治対策委員長（JR九州労組委員長）が議長に就任した。JR連合地方議員団連絡会を代表してあいさつした福間代表幹事は、「JR連合が公共交通を担う労働組合として『安全の確立』を最大テーマに掲げ運動を展開していることに敬意を表すと共にJR連合の地方議員団として一緒に運動できることに誇りを感じている。また、政策課題や政治課題の解決にむけ、より一層地方議員団とJR連合・各単組が連携し、一体となった運動を進めていきたい」と決意を述べた。

また、JR連合坪井会長は、JR三島・貨物の経営支援策における地方議会での意見書採択等、地方議員団の取り組みへの感謝やJR連合を取り巻く情勢と直面する政策課題について述べたうえで、「JR連合結成20年という大きな転換点にあたり、JRが抱える中長期的政策課題解決に向けて、三島貨物経営安定化、貨物モーダルシフト、鉄道特性活性化の3つのプロジェクトを立ち上げ、鉄道の持続的発展を実現させるべく取り組んでいる。引き続き、地方議員団ともしっかりと連携し、諸課題の解決に取り組んでいく」とあいさつした。

議事では、第17回総会以降の選挙結果、第46回衆議院選挙などの経過報告を行った後、安全、政策、民主化、の新年度の活動方針を確認した。なお、地方議員団からは、地方議員団の体制強化を訴える意見などが出された。

【第18回JR連合地方議員団連絡会総会】

1. 日 時 2013年4月23日(火) 16:00～17:00

2. 会 場 東京都内「都市センターホテル」

3. 出席者

(1) 地方議員団連絡会

① 幹事会

福間裕隆代表幹事（JR西労組／鳥取県議会議員）、伊藤政信（JR北労組／北海道議会）、
渡辺芳勝（JR東日本ユニオン／能代市議会議員）、伊藤正信（JR東海ユニオン／弥富市議会議員）、
井上洋一（JR四国労組／砥部町議会議員）、村山弘行（JR九州労組／大宰府市議会議員）、
堀内武治（貨物鉄産労／掛川市議会議員）

② 単組地方議員団代表者

林下弧芳・小樽市議会議員、（JR北労組）、世古口新吾・伊勢市議会議員（JR東海ユニオン）、
古城克實・射水市議会議員（JR西労組）

(2) JR連合

坪井会長、井口事務局長、上村企画部長、中原政治部長、前田教育広報部長

(3) 単組代表

JR北労組・田原委員長、JR東日本ユニオン・今井委員長、JR東海ユニオン・松尾委員長、
JR西労組・荻山書記長、JR四国労組・中濱委員長、JR九州労組・徳田委員長、
貨物鉄産労・山崎委員長

4. JR連合地方議員団連絡会・福間代表幹事あいさつ

地方議員団に対する日ごろの地方での応援と、JR連合および各単組の真摯な活動に敬意と御礼を申し上げます。まず、私もJR西労組の地方議員団の一人として、福知山脱線事故という悲惨な事故を重く受け止めている。こうした中、JR連合が、労働者にとって最大のテーマである「労働条件の向上」の大前提として、「安全の確立」を組合のスローガンに掲げ、最優先の取り組みを行っておられることに敬意を表すると共に、JR連合の地方議員団として一緒に運動できることに誇りを持っている。

また、JR連合は、政策課題への取り組みや政治的課題への取り組みなど、連合内において、その質・量ともに他の追随を許さない括弧たる地位を築いていることに敬意を表したい。地方議員団としても、これからもしっかりと声を出し合って、単組の皆さんと連携し、胸襟を開いた議論などを通じ、組織一体となった運動を展開していく。

5. JR連合・坪井会長あいさつ

一昨年の11月に第17回総会を開催して以降、この間JR三島・貨物の経営支援策としての税制特例問題等の解決に向け、地方議員団連絡会の強力による118議会にも及ぶ地方議会での請願採択等の

結果、われわれの要求が実現した。改めて感謝申し上げる。昨年末の衆議院選挙の結果、民主党政権は僅か3年で終えることとなったが、民主党政権だからこそ実現できた政策も多くあったと認識している。同時に、政権に対する責任の重さも訴えてきたところである。

J R 連合は昨年5月に結成20年を迎え、①安全の確立、②J R 労働界の一元化、③J R の政策課題の実現を通じたやりがい・働きがいを持てる労働環境、④グループ82組織とJ R との一体的な発展、という4つの柱を中心とする未来宣言を発し、新たな歩みを始めたところである。

J R 連合を取り巻く環境が厳しくなっている中、現在、三島・貨物経営安定化、貨物モーダルシフト、そして鉄道特性活性化の3つのプロジェクトを立ち上げ、議員懇談会議員や有識者、そして関係単組を交え、議論を進めている。鉄道の持続的発展を実現すべく、引き続きしっかりと取り組んでいきたい。

「交通基本法」については、過去3度廃案となった。現在、民主党の中で議員立法として今次国会に提出を目指しており、J R 連合としてもその成立に向け、頑張っていきたい。

こうした中、J R 総連は先の中央委員会で国民の生活の党の山岡賢治氏の推薦を決定した。連合から連合方針に反するとして推薦決定の取消を求められたJ R 総連は、臨時の中執で推薦決定の取消を行った模様である。中央委員会での決定が執行委員会で覆せるのか甚だ疑問であるが、こうしたJ R 総連の一連の行動は、連合内において疑問の声があがっている。

最後に、J R 連合の政策課題、組織課題等の多くの諸課題解決に向け、引き続き地方議員団の皆さんと一緒に取り組んでいくので、ご理解と協力をお願いします。

6. 議 事

- (1) 地方議員団連絡会議員の選挙結果について
- (2) 経過報告
- (3) 新年度の活動について
- (4) 役員選出
- (5) 各地方議員団からの報告、意見交換

【2012年度J R 連合地方議員団連絡会役員】

役 職	氏 名	所属単組／所属議員
代表幹事	福 間 裕 隆	J R 西労組／鳥取県議会議員
幹 事	伊 藤 政 信	J R 北労組／北海道議会議員
幹 事	渡 辺 芳 勝	J R 東日本ユニオン／能代市議会議員
幹 事	伊 藤 正 信	J R 東海ユニオン／弥富市議会議員
幹 事	井 上 洋 一	J R 四国労組／砥部町議会議員
幹 事	村 山 弘 行	J R 九州労組／大宰府市議会議員
幹 事	堀 内 武 治	貨物鉄産労／掛川市議会議員